

今後の予定等について

■有識者公開ヒアリングについて（案）

〈目的〉

検証委員会の調査・分析について、より幅広く、さまざまな専門的観点から知見を得ることにより、

①幅広く事故の要因を洗い出し、多様な視点から再発防止策を導く

②検証の客観性や公正性をより高め、検証結果の信頼性を向上する

ことを目的として、多様な分野から有識者を公述人として選定し、委員会席上でご意見をいただく「公開ヒアリング」を実施する。

〈開催時期〉

検証委員会として、事実情報の収集・整理が概ね完了し、今後、分析に向けた作業を本格化する時期が望ましいことから、第6回委員会にて開催する。

日程（候補） 平成25年11月3日 又は 4日

〈実施手順〉

第5回委員会（次回）までの調査・分析結果をとりまとめた上で、あらかじめ公述人に送付。この内容をもとに、各公述人から第6回委員会席上で意見陳述を受けた後、質疑応答・討議を行う。

〈専門分野〉

以下のような分野から、有識者（候補）を選定し、上記日程にて調整する。

*津波防災・減災（津波による被害の軽減対策など）

*ヒューマンファクター、緊急時の人間行動（避難・緊急退避行動）

*学校防災、防災教育（学校における安全管理、防災教育）

*被災者・ご遺族支援（心のケア、被災者・ご遺族対応）

*事故調査論（事故調査、原因究明・再発防止策検討のあり方など）

なお、ご予定の合わない有識者からは、文書により意見陳述を受けることも検討。